



①現在、町では「第8期総合計画」及び「子ども子育て支援事業計画」を基に各種子ども・子育て支援施策を実施しております。

**お答えします**

(60歳代・男性)

現在検討されている諸問題に対し、今後②わが町の経営収支、財政はどうか？  
 ①子ども（義務教育終了まで）のための恒久的支援をお願いできないでしょうか。そこから出発されるべきだと思います。

今後、少子化により税収減、購買力減、労働力不足等が見込まれ、さらに企業等の固定資産税は今後どうなるのか？高齢化により、福祉の充実も見直されることが予想されると思います。

また、町施設の老朽化による出費、例えば下水道施設、浄水場などあれば他にもたくさんあると思われま。

今後、様々なニーズを的確にとらえ、必要性の議論を経たうえで、新得町に住むすべての子どもが健やかに成長することができる環境づくりを図ってまいります。

**お答えします**

(40歳代・女性)

町公園遊具の充実についてご意見をいただきましたありがとうございます。  
 町では佐幌川左岸公園に「コンビネーション遊具」、「親水広場」等を設置し、多くの方々に利用いただいております。

今後は、少子化により税収減、購買力減、労働力不足等が見込まれ、さらに企業等の固定資産税は今後どうなるのか？高齢化により、福祉の充実も見直されることが予想されると思います。

また、町施設の老朽化による出費、例えば下水道施設、浄水場などあれば他にもたくさんあると思われま。

トムラウシでの生活は「家族の宝物」



客席にいたトムラウシ地区の人たちを見つけ、手を振る宮下さん（写真左）と橋下教頭

2013年に1年間、家族5人でトムラウシに山村留学に来ていた小説家の宮下奈都さんが執筆した「羊と鋼の森」が、今年4月に「2016年本屋大賞」を受賞したことを記念した講演会が8月6日、町公民館で開催されました。「地元福井県での講演会も断らせてもらっている」というが、「新得は特別な場所」とのことで開催された講演会では、当時の富村牛小中学校教頭の橋下健さん（現在は鹿追町立通明小学校教頭）と対談し、トムラウシでの生活のことや著書「羊と鋼の森」のこと



などを話し、二人の軽妙なやりとりで笑い起こるなど会場内は終始、和やかな雰囲気の中で、宮下さんの人柄が感じ取れる講演会となりました。

「トムラウシの人たちは、地域のこと大好きで熱く生きている人が多い。そんな情熱のある人たちと過ごした1年間は、家族の宝物です」とトムラウシで充実した時を過ごしたことや、「羊と鋼の森」についても「完成の最後の1押しをトムラウシにもらった」と話していました。

宮下さんの著書は、町図書館で借りることが出来ます。詳しくは図書館にお問い合わせください。詳しくは町ホームページの図書館ページ「新得町図書館サーチ」で検索することも可能です。

全体の収益を寄附



浜田町長と寄付を行った金委員長（右）

大日本プロレスinしんとく実行委員会が町長室を訪問  
 大日本プロレスinしんとく実行委員会委員長の金哲男さんが8月5日、町長室を訪れ、7月14日に行われた大日本プロレスの全体の収益5万9509円を浜田町長に手渡しました。

同プロレスの試合は、町で2年連続開催されており、今後も継続して実施していく予定となっております。

金委員長は「子ども達の元気な声を聞くことがたいがいがある」と話し、浜田町長は「小学生もそうだが、いろいろな人に見てもらえるっていい。次回も開催してもらいたい」と話していました。



子どもセンターなかよし

②新得町の財政状況についてご説明します。平成26年度決算での経常収支比率は、78.8%（管内平均84.6%）で、低いほど財政に自由度がある、健全な状況にあると言えます。

また、借金が膨らみ破綻しないように、現在は国の義務により財政健全化指標の公表が行われています。この指標でも、新得は健全な財政状況を保っています。

町では第8期総合計画策定に合わせ財政推計を行い、将来、町民の生活に不便のかわらないように、年次計画を持って予算管理を行ってまいります。

（総務課財政係、町民課国保年金係、保健福祉課福祉係、学校教育課総務係）

VOICE 一町の声

※4月以降にまちづくりレターでいただいたご意見などを掲載しています

●暮らしのカレンダー発行の見直しについて

有効活用されれば結構だが1年間保存し、活用する情報とは思えない。毎月発行定期「〇月のカレンダー」と重複している。こちらの方が情報的にも新鮮。

活用状況を確認し、利用率低ければ廃止方向で見直してはどうか。印刷費の節減にもなる。その分広報の内容充実を期待したい。

(70歳代・男性)

**お答えします**

使用頻度が高そうな小さいお子さんを持つお母さんや社会教育団体などで活動している人達を対象に活動状況のヒアリングを行います。

総じて活用頻度が少ないようであれば廃止を検討します。

(地域戦略室広報広聴係)

**公園の遊具について**

以前、サホロ湖のアスレチックが撤去されて、そのあと設置される様子もないので、何かできればいいなと思っており、その中でコンビネーション遊具が良いと考えていました。

子供は遊具があれば当然遊ぶので、少しでも充実すればと思っています。

**お答えします**

町の公園遊具の充実についてご意見をいただきましたありがとうございます。  
 町では佐幌川左岸公園に「コンビネーション遊具」、「親水広場」等を設置し、多くの方々に利用いただいております。

ここではあえて遊具を設置しないで、広い芝生広場を自由に使っていた公園整備を進めております。

他の公園、町内会広場でも安全点検、必要に応じた修繕はもちろんです。老朽化等による更新も進めておりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

(施設課公園道路係)